



2026年3月期（第25期）3Q
決算説明資料

クルーズ株式会社
東証スタンダード 2138

GOOD NEWS の発表

エグゼクティブサマリー（2026年3月期 3Q）

3

主力のITアウトソーシング事業の3Q売上高は、**前期1,307百万円**から**本期1,981百万円**、前年同Q比**151.6%成長**

ITアウトソーシング事業の通期売上目標6,800百万円に対し
1～3Qの累計売上高5,309百万、進捗率**78.1%**で
通期売上目標の6,800百万円はほぼ確実に達成予定

連結の通期営業利益の予想は変わらず、約30百万円の黒字転換予定

30百万円の少額黒字化がグッドニュースではなく、今期から恒常に黒字になるビジネスモデルとなり、来期以降、大幅な増益が見込めるようになつたことがグッドニュースです

※参考:前期の通期営業利益(連結)はマイナス1,025百万円の赤字

新たな重点戦略について

複数の重点戦略を追うのをやめて、ひとつに絞ります

「ITアウトソーシング事業」をメイン事業と位置付ける

業績予想の補足

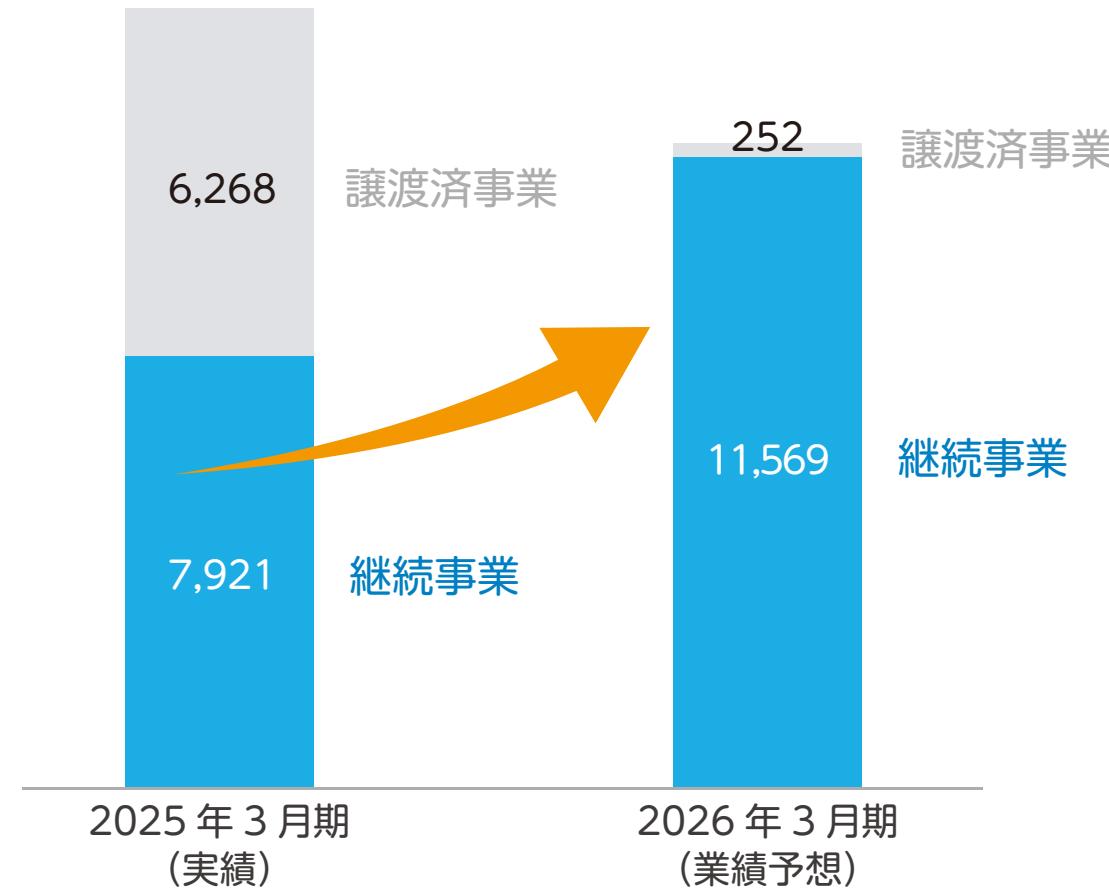
業績予想の補足

前期売上には、赤字の主要因であったGameFi事業や減収が続いているSHOPLIST事業(今期1Qまでに事業譲渡済み)が含まれているため、今期の通期売上予想が前期を下回っているように見えるのは当然ですが、**継続事業だけ**で見ると本質的には**前期比146.1%**と大きく成長しています
譲渡済み事業が含まれる前期比をみても意味がないので、継続事業だけを見てください

業績予想の補足

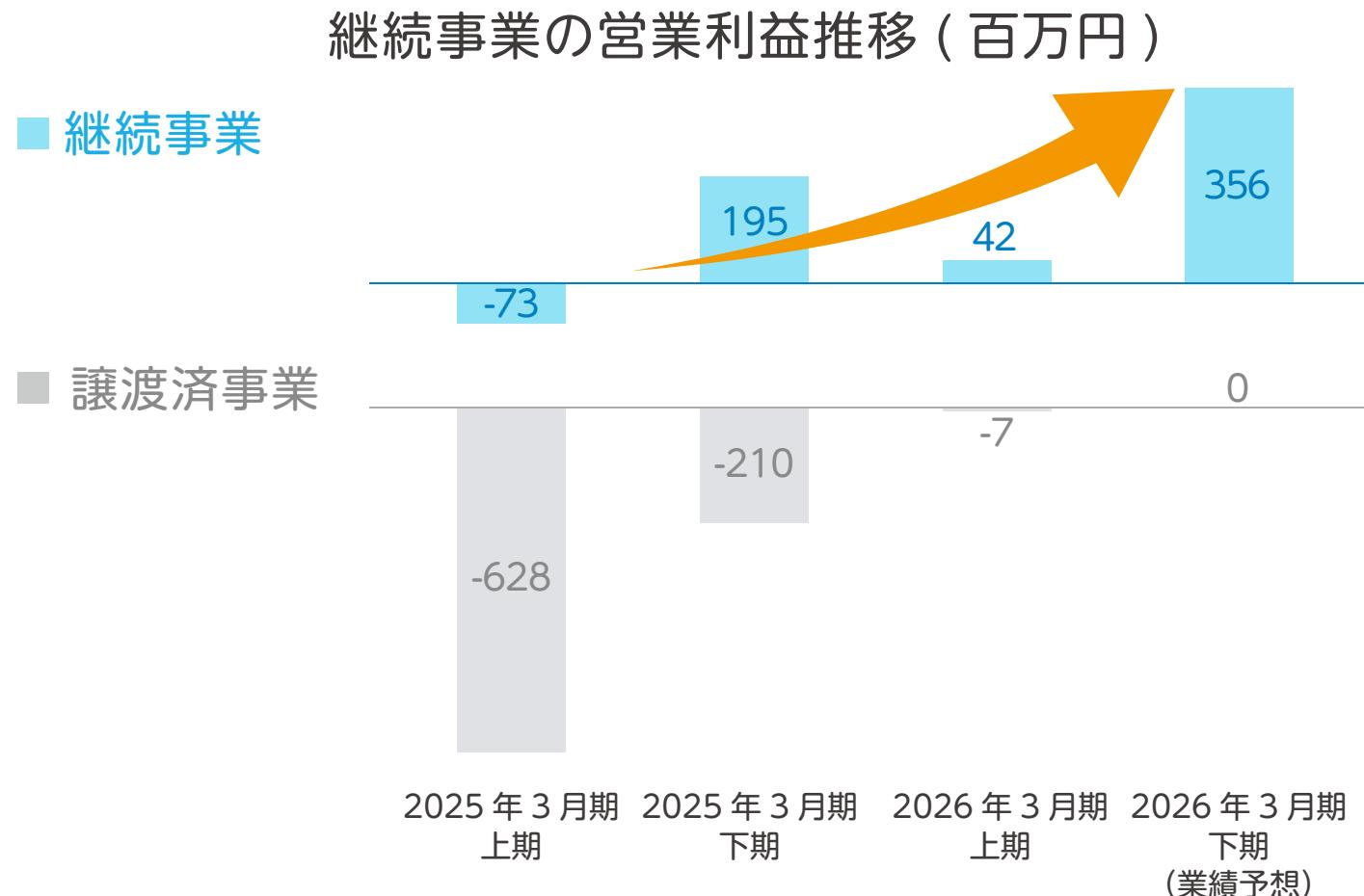
継続事業だけで見ると通期売上は**前期比146.1%**と大きく成長中

継続事業の売上推移 (百万円)



業績予想の補足

今期1Qまでに前期約10億円の赤字主因だった
GameFi事業等がなくなり黒字転換しました



IT アウトソーシング事業 業績サマリ

IT アウトソーシング事業の業績サマリ

売上高は前年同Q比151.6%と大きく伸長、介護福祉人材サービス事業、その他(求人広告等)事業も来期中に黒字化予定

(百万円)

	2025 3Q		2026 3Q		前年同Q比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
SES 事業	810	60	1,085	52	134.0%	86.2%
介護福祉人材サービス事業	114	-22	339	-35	295.5%	-
その他	381	-3	556	-5	145.7%	-
合計	1,307	34	1,981	11	151.6%	34.1%

* 介護福祉人材サービス事業は、これまで売上について簡便的に純額計上しておりましたが、重要性が高まってきたことにより、2025年3月期4Qから本来あるべき処理である総額計上に変更しております。これに伴い決算説明資料および決算データブックにおいては比較可能性を担保するため、2025年1Q～3Qまでの数値も総額計上に変更した数値としております。

補足：SES 事業における営業利益の前年同 Q 比について

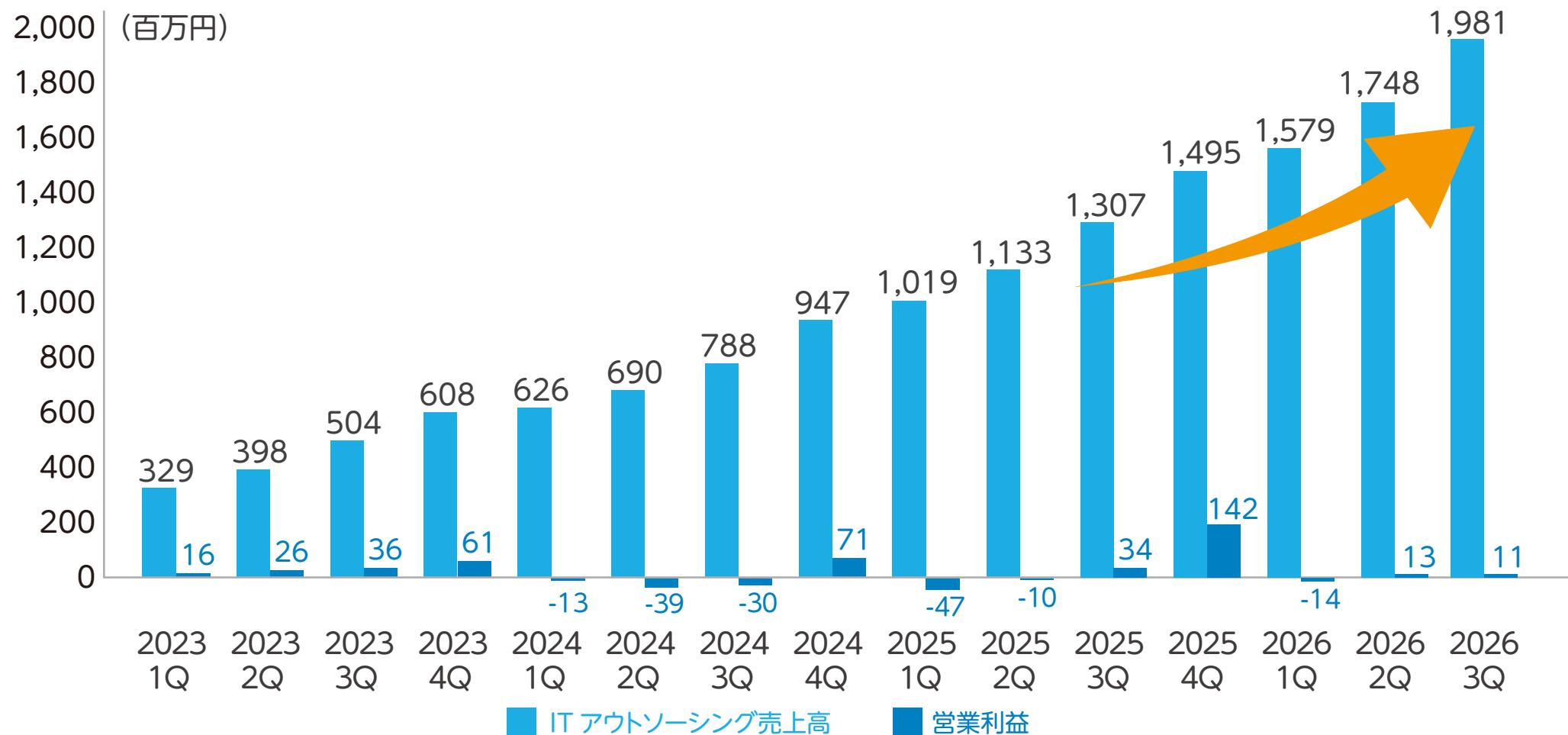
SES事業について、前年同Q比で売上が増加し、営業利益が減っていますが、これは主力であるSES事業を牽引した子会社の経営陣に対し、さらなる意欲向上を目的としたインセンティブ報酬を戦略的に支給(※注:本社経営陣には支給してません)したことが主因になります

これらの一時的な影響を除外すると、SES事業の営業利益は前年同Q比約140%と増益しており、事業進捗は好調です

IT アウトソーシング 売上高・営業利益の四半期推移

四半期売上高1,981百万円と大幅増(前年同Q比151.6%)

今後は売上の成長に応じて利益を積み上げていく

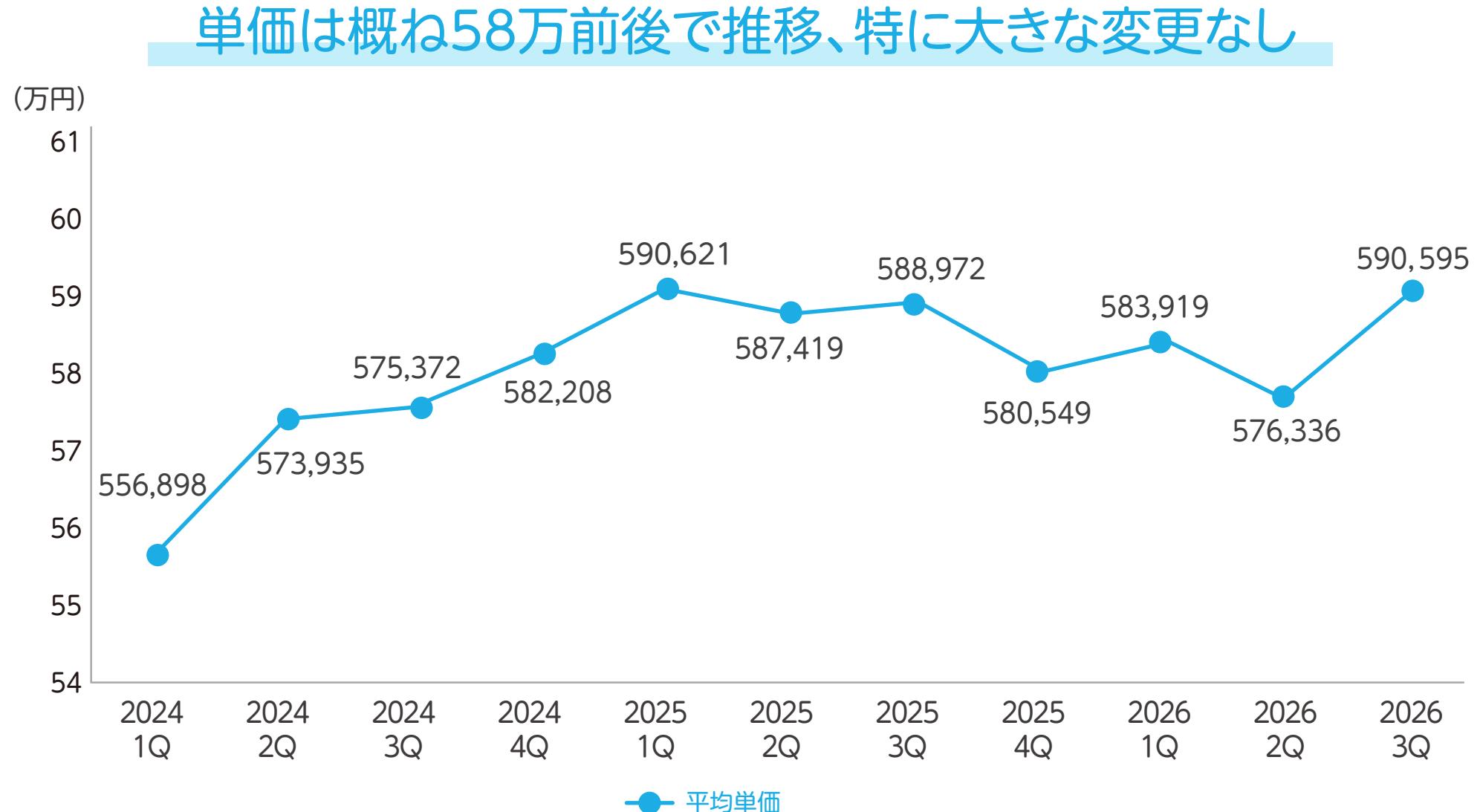


補足：IT アウトソーシング事業の売上・利益傾向について

ITアウトソーシング事業の売上・利益は、下期偏重になる傾向があります
理由は、SES事業の稼働エンジニア数は四半期毎に純増して積みあがり
上期よりも下期の方が稼働エンジニア数が増えるためです
また、1Qに入社した新卒社員が業務を覚え、下期になると売上・利益
貢献する割合が増えるからです

IT アウトソーシング事業 各種指標の推移

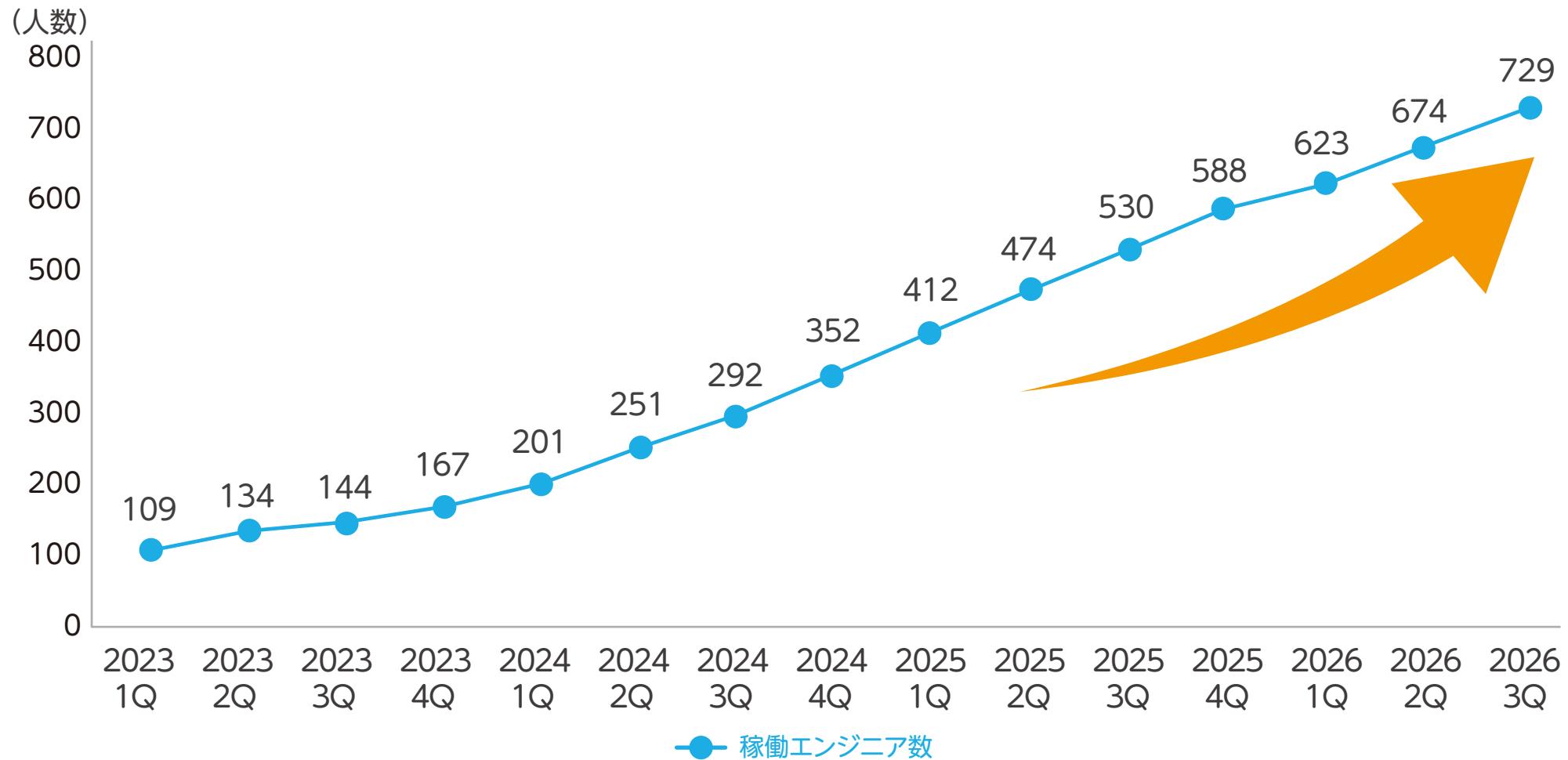
稼働エンジニアの平均単価



IT アウトソーシング 稼働エンジニア数

稼働エンジニア数も大幅に増進(前年同Q比137.5%)

2026年3月期の目標830人に対し実績729人(3Q時点)、概ね予定通りの進捗です



* 稼働エンジニア数は、正社員、契約社員およびフリーランス等を含めた在籍しているエンジニア数となります。

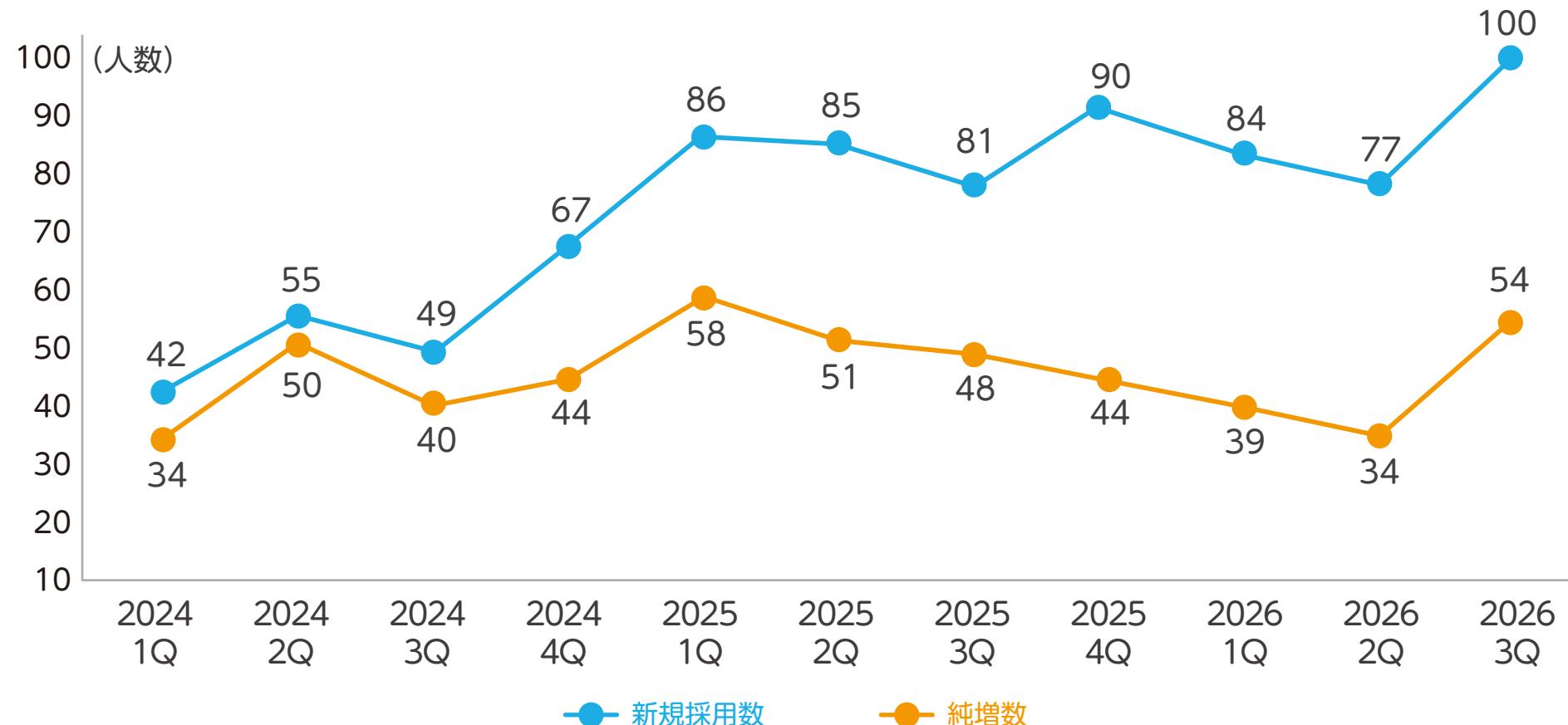
採用に向けた取り組み・強みについて

SES事業は、稼働エンジニア数の増加が売上向上の鍵です
グループ内の求人広告代理店のノウハウを活かして、広告運用や
応募対応の迅速化などを徹底し、**正社員エンジニアの採用**
実績は業界トップクラスを誇ります

SES事業の社員エンジニアの新規採用数と純増数の推移

改善施策で3Qから数字は上昇

通期エンジニア純増数目標（242人）や売上は予定通り達成する見込み

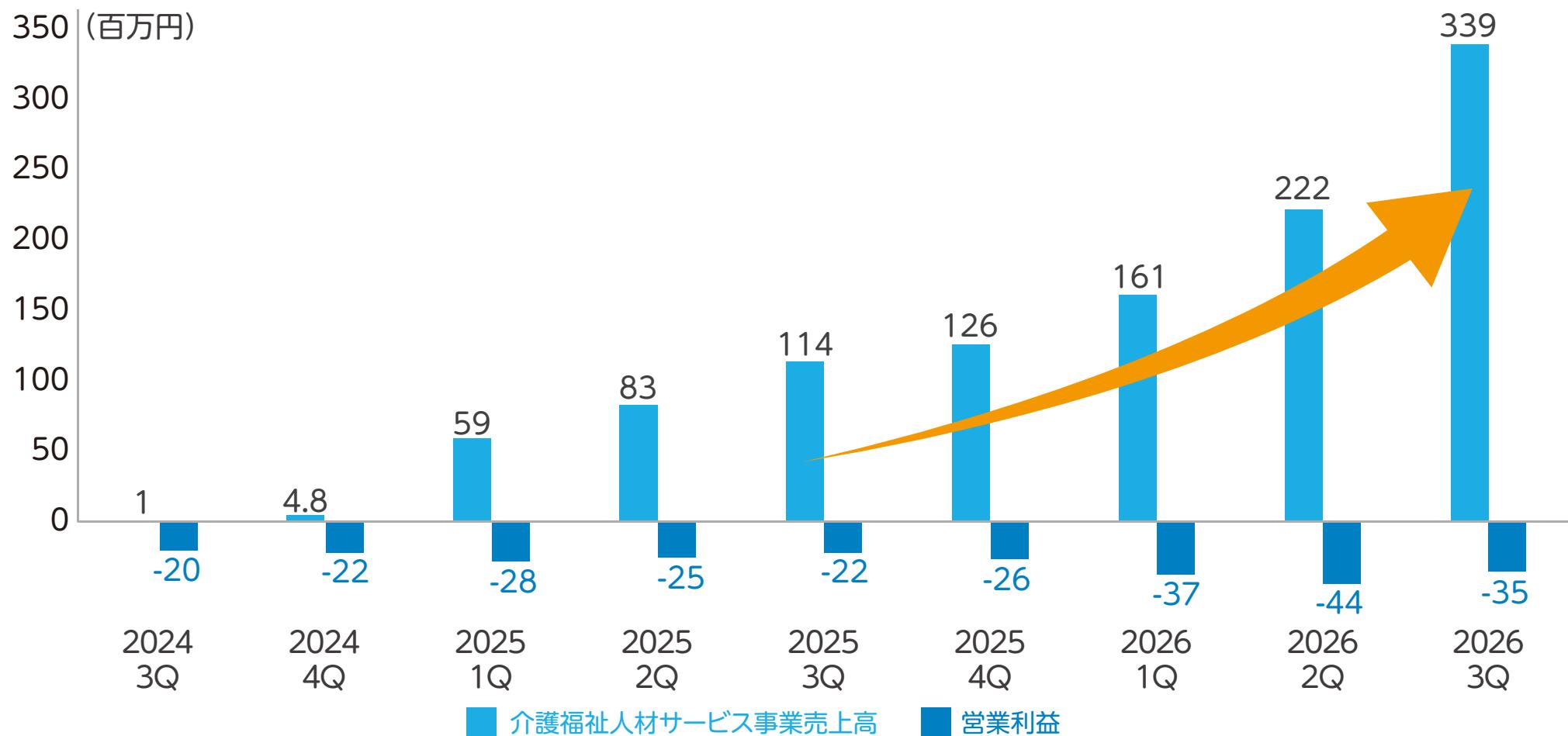


* SES 事業は、9 割近くが正社員エンジニア(一部契約社員含む)となっているため、新規採用および離職数に適さないフリーランス等のエンジニアは上記に含めておりません。

介護福祉人材サービス事業の売上高・営業利益の四半期推移

介護福祉人材サービス事業の売上高も大幅増(前年同Q比295.5%)

絶好調なので先行投資を加速中、**来期中に黒字化予定**



IT アウトソーシング事業 中期計画の進捗について

IT アウトソーシング事業 中期計画の進捗

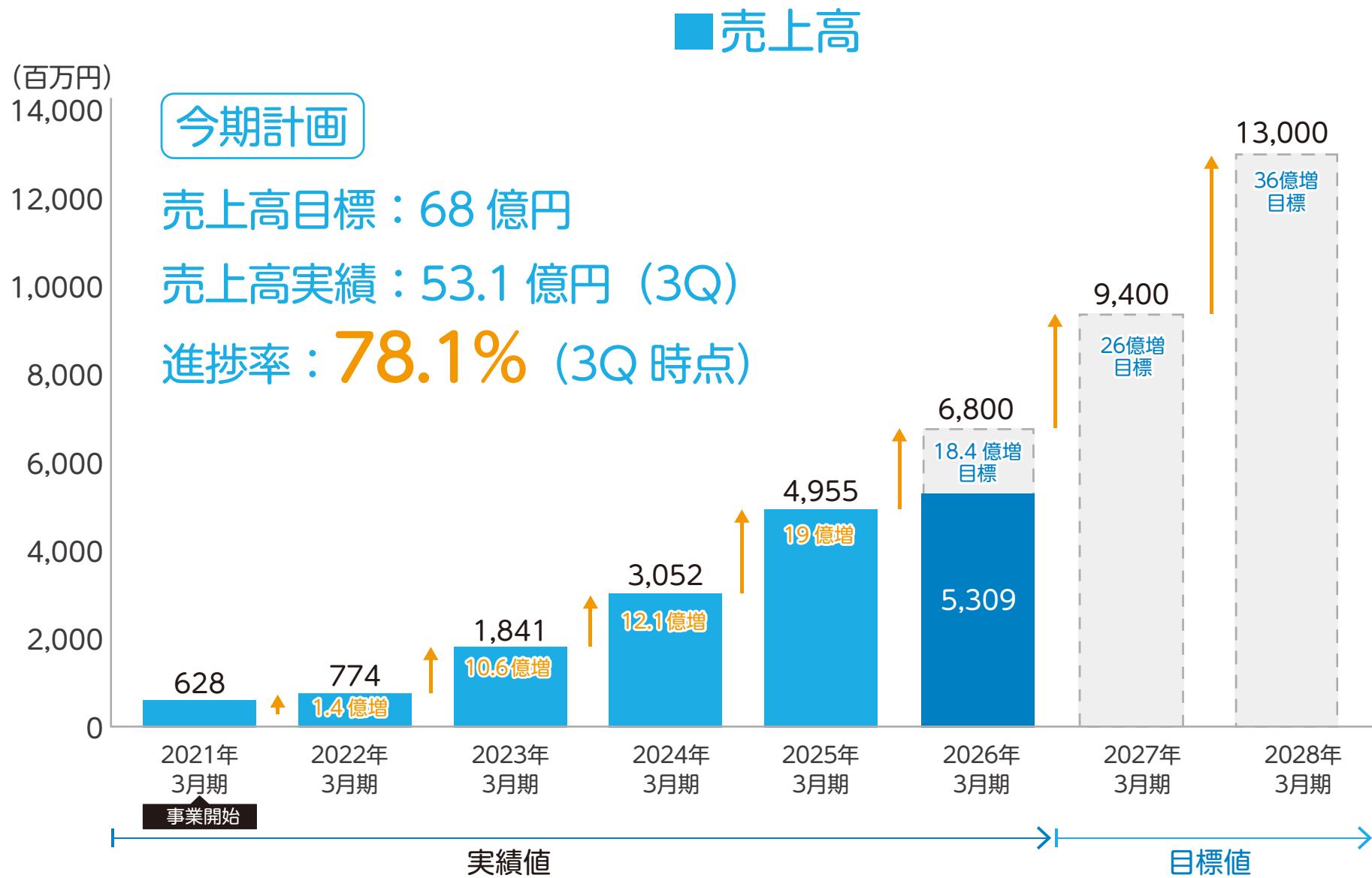
前期(2025年3月期)は達成、本期(2026年3月期)も達成見込みで、2028年3月期の売上13,000百万円、営業利益1,500百万円に向けて順調に進捗中

2025年3月期 (前期)	売上高	計画値 4,700	105%達成済
	営業利益	実績 4,955	
2026年3月期 (本期)	売上高	計画値 6,800	達成見込み 3Q 時点
	営業利益	実績 5,309	
2027年3月期	売上高	計画値 9,400	未発表
	営業利益	310*	
2028年3月期	売上高	計画値 13,000	1,500
	営業利益	計画値	

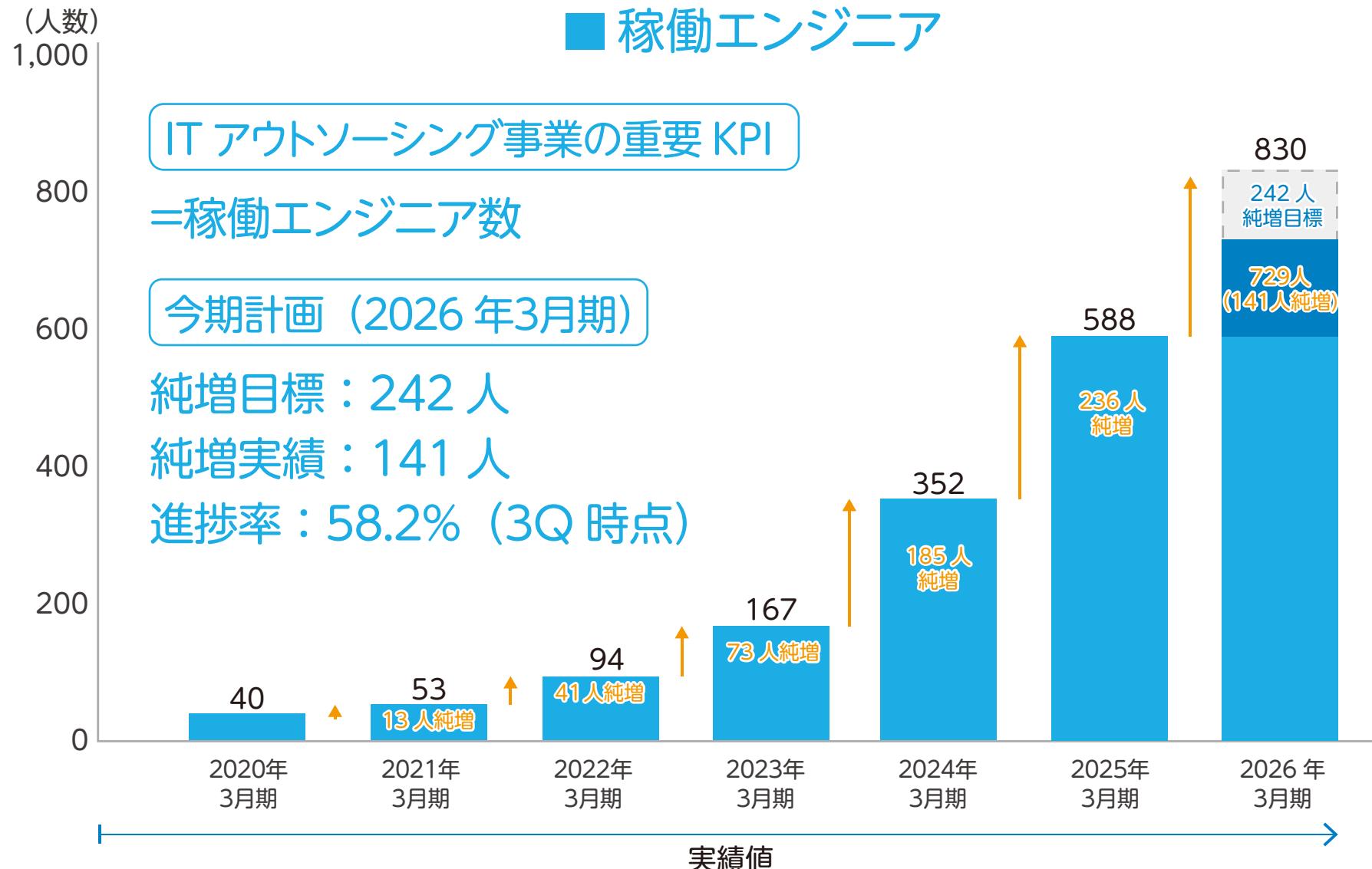
*通期業績予想の内、IT アウトソーシング事業の分

IT アウトソーシング事業 中期計画の進捗

23



IT アウトソーシング事業 中期計画の進捗



* 稼働エンジニア数は、正社員、契約社員およびフリーランス等を含めた在籍しているエンジニア数となります。

セグメント別業績サマリについて

2025年3月期から2026年3月期1Qにかけて複数の事業の
売却・撤退を行なっているため、より実態をご理解いただくため
ここでは撤退済みの事業を除き、継続事業のみの売上利益を
表示しております

過去の売却・撤退事業も含めた連結の数値につきましては決算
短信及びデータブックでご確認下さい

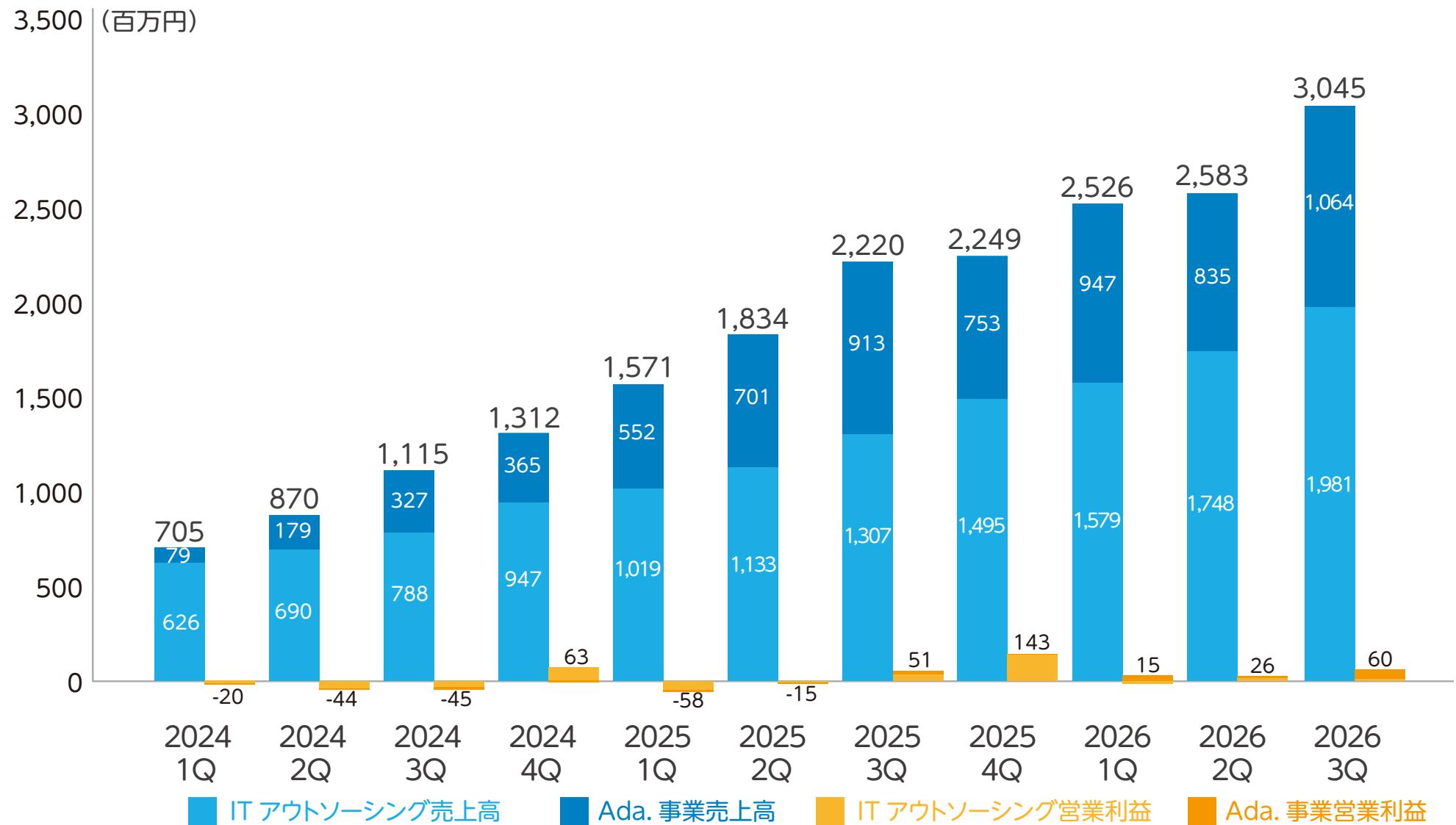
セグメント別業績サマリ

	2025 3Q		2026 3Q		前年同Q比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
IT アウトソーシング事業	1,307	34	1,981	11	151.6%	34.1%
Ada. 事業	913	17	1,064	48	116.5%	284.1%

* 継続事業（IT アウトソーシング事業および Ada. 事業）のみの数値となっております。

* IT アウトソーシング事業のうち、介護福祉人材サービス事業はこれまで売上について簡便的に純額計上しておりましたが、重要性が高まってきたことにより、2025年3月期4Qから本来あるべき処理である総額計上に変更しております。これに伴い決算説明資料および決算データブックにおいては比較可能性を担保するため、2025年1Q～3Qまでの数値も総額計上に変更した数値としております。

売上高および営業利益の推移



* 継続事業 (IT アウトソーシング事業および Ada. 事業) のみの数値となっております。

CROOZ GROUP の概要

CROOZ GROUP は純粋持株会社であるクルーズ株式会社
及び以下の主な子会社により構成されています

IT アウトソーシング事業

496 株式会社

システムエンジニアリングサービス事業 (SES 事業) を中心とした
人材 ×IT 領域に関する事業の運営

Ada. 事業 (EC 事業)

Ada 株式会社

オリジナルブランドおよびセレクトショップの企画、運営、販売

本資料には
当社の中長期的計画、見通しが含まれております
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく
リスクと不確実性を内包するものであります
将来の業績は、様々な要因に伴い変化し得る可能性があり
本資料のみに全面的に依拠する事は控えるようお願いいたします